

# 相談ネットワーク通信

No. 75

2012.11.13(火)

子育て・教育なんでも相談ネットワーク 岡山市北区表町1-4-64上之町ビル3F TEL:086-226-0110 FAX:086-226-0110

## 教師の仕事

小学校教師

平川 和子

3月は教師の仕事の締めくくりの月です。一年間を振り返って、

何事もトラブルがなければホッとします。学校は大きく分けて教師集団と子ども集団と保護者集団の3つで成り立っていると思います。このどれ一つにでもトラブルめいたことがあった年は、心晴ればれとその学年を終わることは出来ません。

私は講師ですが、最近の経験でこの中の2つの集団とうまくいかないことがありました。そのことを通して考えたり思ったりしたことを述べておきます。

赴任した小学校の3年生のクラスに、入学以来毎年いろいろなトラブルを、校長が直接解決にあたりついでいる女児が一人いました。学校は小規模で半分くらいの学年が単級になります。前任任から引き継いだ話では、その子の保護者の過保護や過干渉が気になりました。母親は教師で、祖父母と本人の4人家族です。我が子の学校行事にはおばあさんと三人、学校開放のようなほとんど全日の行事でも出席してくれました。しかし学校に協力的ではなく不信感からか、直接校長や担任に我が子への

要求を言いに来

ます。校長や保

護者から要求を

出されても、出

来ることと出来

ないことがあり

ます。他の児童との関わりのあることや私の力量に関することには明快に返事は出来ませんでした。それでも校長からは保護者の要求に応えるように言われて、どうしていいかわからないこともありました。私には保護者の言い分や要求が受け入れがたいことでしたが、「去年もやってきたことだから」と、押し切られました。



(2面につづく)

(1面のつづき)

子ども同士がうまく関われない

最近の子どもたちは発達障害と思われる子が多い気がします。自閉症とか特別支援学級での学習することまでは必要はなくても、友達とうまく関われなくてトラブルをおこすことが多いです。学習優秀な子ども、人と人との関わりが下手な高機能障害の子もいます。子ども同士で解決出来るコミュニケーションの力が足りません。そうした場合は、この学校では、学校や担任に任せてくれず保護者が口を出してきます。学校での出来事は学校を信頼して任せてくれ

ないとこじれます。保護者どうして話しているうちに、話が少し事実と違ってきたり、感情が入ってきたりして、学校や担任への不信感になっていくことがあります。

子どもの数が多すぎると

教師の一日は出席の児童を確かめることから始まりです。欠席届がない児童の欠席確認から始まります。子どもの口から欠席の電話があつても、保護者は朝早く出勤して子どもはまだ寝ていることがあります。学校へ行くのがたいてい遅い子は、自分で欠席の電話をかけます。そうした場合職場まで確認の電話をして、慌しく一日が始まります。子どもの数の多さは、子

ども一人ひとりに関わる時間が少なくなるということですね。

これはテストの採点やノートの点検を始め、児童数に比例して雑用も増えていくわけですね。

この学校はほとんどの学年が単級です。必然的に1学年は40名、もしくはそれに近い数になります。子どもに関わるのに40名は多すぎます。小学校の担任は毎日ほとんど空き時間はあります。休み時間から給食時間清掃指導と一日中子どもと関わっていかなくてはなりません。トラブルがあつても双方から様子や気持ちを聞く時間はなかなかとれません。もちろん授業中学習のことでも個々に指導した

いことがあつても、限られた時間しかありません。

教師は専門職

教師の仕事は学校を出て資格があるからでできることではありません。新卒の若い先生は若さから好かれる長所もありますが、教科の教え方、子どものトラブルへの対処の仕方など、経験を積みないとわからないことも多いと思います。テクニクと言えば語弊がありますが、不断の研修や努力が必要な仕事と思えます。ケースや状況によつての指導や助言の仕方内容も異なる専門性のあるものです。学校ではトラブルをおこした児童への認識や指導助言を、新卒を含めて全職員が共有し

あつ生徒指導的な概念が必要  
です。いろんなケースを話し  
合い知ること大切です。何  
より子どもそのものを知る努  
力が大切です。

自主的自発的な研修は  
なされない

最近の学校では、自由に話  
す場はありません。研修は自  
発的なものでなく順番とか押  
しつけめいたものです。職員  
会議で行事などについて直剣  
に話しあつた後、管理職に  
「これは会議で決めること  
はない」と言われて「では何  
のために今まで何時間も話し  
あつたのですか」と抗議の声  
が挙がつたこともありまし  
た。管理職にとって私たちは  
単なる駒でしようか。

「勤め方次第で来年の  
仕事はありません」

この学校へ赴任した初日に  
校長から言われた言葉です。  
わたしは非正規ですが学級担  
任として経験を積んで来たし  
何年も勤め上げて来ました。  
一年間とあることにこの赴  
任最初の一言が私を苦しめま  
した。そして時には意に染ま  
ぬことも「職務命令だ」で強  
制されました。わたしが正規  
教員でなく能力が劣ると思う  
なら、子どものトラブルを一  
緒に考え、どうしたらいいか  
の方法を一緒に考えるなり教  
えてくれたらいいと思いま  
す。管理職の言われるのは、  
保護者の言う通りにして満足  
させろと言うことしか思い当

たりません。教師集団はぎれ  
いことではなく教えあい支え  
合うことが必要なのではない  
でしょうか。

講師を長くさせるな

これは私の心からの叫びで  
す。同じことをしても、最初  
から色つきで見られたら意欲  
も萎えます。私は子どもをか  
わいいと思つてります。楽し  
い思い出のある職場や今でも  
懐かしく思い出す、子どもた  
ちとの出会いもありました。  
私なりに努力をしてきまし  
た。

子どもは賢く敏感！

高いお金を払い、学校を忙  
しくする学力テストで子ども  
を評価するのは間違いだと思

います。統計のための学力テ  
ストの結果を子どもの学力  
と、本気で信用する者などい  
ません。それより、毎日「わ  
かつた！」「出来た！」とい  
う喜びをいっぱい積み重ねられ  
る学校を作る方が大切です。  
学校もまたコスト中心の考え  
なのでしよう。教育委員会が  
ら、講師の仕事の電話がしば  
しばかかつてきます。でも、  
私は昨年の体験はショックで  
もう教壇には立ちたくありま  
せん。いつかまた子どもの笑  
顔を求めて教壇に立てる日が  
来るまで……。

(ひらかわ かずこ)



# オーストラリアの学校で 授業をしながら考えたこと ①

## 日本の外から、日本の教育を考える

岡山理科大学科学ボランティアセンター  
コーディネーター

武田 芳紀

「お疲れさまでしたー みなさん、ティーブルの上のものをつまんでくださいね。飲み物もね。芳紀さん、ワインはいかが？ アンデイ、あなた何がいいの？」

今回の訪問の窓口になつてくれたバージニア先生の声かひびきまします。これは、この夏、オーストラリアのアデレード近郊、ティーツリーガリー市の小学校や中(高等)学校の学校訪問の最終日のことです。この、バージニア先生のいるベレア小学校では、2日間にわたって訪問した私たちが全部で16時間の授業を行いました。そして、この最終日の放課後、先生たちがわれわれを慰労する会をもつてくれたのです。いや、実はオーストラリアの学校では週末の金曜日の放課後には、先生達はスタッフルームで、軽食パーティをひらいて、ワインを飲みながら、一週間のしめくくりをするのです。といつてもこれは強制ではなく、お互いの楽しみごとく、としてやられていくようです。そして、この日は私たちの授業も終了したということ、私たちがその会にまねいてくれた、というわけです。

「それじゃあ、なつ江先生に、これからたのしい科学の授業をやつてもらいましょう」とバージニア先生。そして、先生達に私たちがこの学校訪問で行った仮説実験授業を実際に体験してもらつたのです。この時にはヘシユポシユポという真空ポンプを使って、密閉容器の中に入れていろいろなもの真空にしてやると、どうなるかを予想してもらいます。特にもりあがったのは、「マッシュマロ」を容器の中に入れた時、「ふくらむ、小さくなる、わからない」の3つの予想に分かれて、先生たちも大騒ぎ。そして、実験の結果を見てまた大歓声。このあと、同行した先生達がそれぞれ、子ども達に紹介して大好評であった、「たまし船」の折り紙を先生達に覚えてもらったり、「浮沈子」という科学のオモチャ(簡易実験装置)を体験してもらったり、私も授業をやった時の英語の発音での失敗談を紹介しました。…笑い声の絶えない一時。そして、最後になつ江先生が仮説実験授業につ

いて紹介した「ハンドアウト」(レジュメ)を手渡して、会は終了。先生達は家路につきました(ワインを飲んだ先生たちも、そのま

ま、車に乗って!)。ところで、この学校訪問ですが、実は既に3年目になります。最初の年は、私と妻、それからなつ江さん夫妻だけでの参加でした。なつ江さん夫妻と私の妻は小学校、私は高校の教師です(でし

た!)。私は、最後に勤務した鴨方高校で、国際交流の係をしてい

て、浅口郡とティーツリーガリー市が姉妹都市であることから、同市にあるモデブリー高校の生徒の短期留学の受け入れの担当もしました。その縁でティーツリーガリー市の教育委員会の担当者も紹介してもらったことができた。また、なつ江

学校とのつながりができていたのでした。「なぜ、外国の、それもオーストラリアの(、それも)アデレードで学校訪問を?」と思われた方もあるかもしれませぬ。それは、私たち夫婦やなつ江さ

ん夫婦のやってきた仮説実験授業のテキストII 授業書の英語版ができたことが大きなきっかけでした。と同時に、私は、岡山市(県?)とアデレードが姉妹都市であったことから、ALTYやホームステイで勤務校にやってきた先生や生徒が多々いるこの地に行ってみたかったこと、また、なつ江さんは内地留学していた年の後半の半年間、この地に研修に来て、英語を学んだり、小学校にも見学に行っていたことなどのつてがあり、なつ江

先、私も鴨方で勤務したALTYのお宅にステイさせてもらい、モデブリー高校やベレア小学校を訪問して(時間があれば)仮説実験授業をやらせてもらうことにしたのです。そして、一番目の目標である授業を実施できたので、その報告もですが、当然、そこで垣間見ることのできた現地の学校、先生、子どもたちの様子をこれから紹介してみたいと思います。それは、日本の教育について映し出す効果もあると思うからです。

さんとはかつて、内地研修で京都教育大学に学び、その時の教官が付属小学校の校長であったことがら、その姉妹校であったベレア小

さんとはかつて、内地研修で京都教育大学に学び、その時の教官が付属小学校の校長であったことがら、その姉妹校であったベレア小



さんとはかつてのステイ

(たけだ よしき)

# いじめられていてる君へ

## 一 母親より

いじめられるって、

本当につらくてイヤなことだよ。いじめられていてる君の気持ち、よく分かります。

私も小学校の時、いじめにあったことがあから。誕生日に呼ばれるから。誕生日に呼ばれ、かくれんぼをした時、強制的に鬼にさせられ、みんなに置き去りにされたことがあります。それから無視されるようになったんだけど、なぜそんな事をされるのか分からず、

本当に苦しみました。

学校にも行きたくないかったし、行くのがこわかった。自分の存在を消してしまいたかった。そういう想いを私は誰にも相談できなかったよ。

何か月かいじめは続いたけど、いじめのターゲットが他に向けられ、私へのいじめはおさまりました。後で聞いた話なんですけど、おとなしくて弱そうで、告げ口をしないだ

ろうということ、標的になったらしいです。

あんなに辛くなやんだ日々は、いつたいたんだったのか。

悔しくて、遠が半分で、いじめを繰り返している人間を本当に憎みました。

でも、そういう過去があるから、自分がされても嫌な事は決してしないように思うようになったし、人の心の痛みが分かるようになった

れたのだと思う。

いじめられていてる事を誰にも言えない時、お母さんはいつも君に笑顔でいて欲しいと思ってるよ。

私にも娘が生まれ、初めて親の想いを知ることができました。小学校に通うようになって、いじめられていないだろうか、といつも心配していましたよ。一度、様子がおかしい時があって、その時はきちんと話をしてく

れたので、早い段階で対処することができました。

私は、母親の立場として娘が学校で笑えないのであれば、無理して行かなくてもいいと思っっています。

また行きたいと思った時に行けばいいから。学校へ行くだけが人生ではないからね。

親は君の為ならずっと待つし、君の幸せだけを願っているのです。相談し、頼ってあげてください。

君からのSOSを待っていますよ。

決して一人で悩まないで。

# わたしのひとこと

いつもお世話になり、世話になり、ありがとうございます。ネットワーク通信を讀むたびに、勇気とあたたかさをいただいています。暑さきびしい折柄みなさまくれぐれもご自愛くださいませ。  
(K・T)

いつも通信をありがとうございます。  
(T・A)

遅くなりしましたが、会費を送らせていただきます。科学ボランティアセンター・コーディネーターという、今の仕事柄、夏休みは、超多忙でした(あちこちの科学のイベント教室への出前授業など)。夏休みが過ぎて、今、少しホッとしているという変則の状態です! この夏(実は、2年前から)オーストラリア、アデレード市の小学校や高校にも、出前で科学の授業に行っています。あちらの学校には、いいところがいっぱいあるのでありますが、学校には保健室がありません。そこは日本の学校と大きく違って、日本の学校の保健室の役割の大切さをあらためて感じます。  
(Y・T)



いつもお世話になり、大変ありがとうございます。  
(H・S)

いつもネットワーク通信、楽しみにしています。暑さきびしい折ご自愛下さい。  
(C・T)

## 沖縄復帰40周年記念作品



—完成披露有料試写会—

12月16日(日)

岡山県総合福祉会館

上映時間 ①10:30~ ②14:00~

12月18日(火)

くらしき健康福祉プラザ

上映時間 ①14:30~ ②18:30~

2013年1月12日(土)

岡山県天神山文化プラザ

上映時間 ①10:30~ ②14:00~ ③18:30~

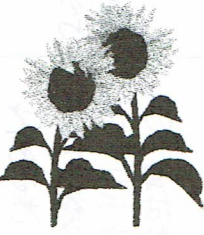
2013年2月10日(日)

くらしき健康福祉プラザ

上映時間 ①10:30~ ②14:00~ ③18:30~

前売券発売中(4会場共通)

一般(大学生以上) 1300円(当日1500円)  
小・中・高・障がい者 当日1000円



子どもの心の声の届くしくみがほしい。  
(N)

① 子どもの心の声の届くしくみがほしい。  
(N)

② 水遣いになった学校と家産と行政。  
(N)

③ 少し、なぜ? 彼の様子がどうしてつかめなかったのか。どうして?  
(N)

④ 子どもの心の声の届くしくみがほしい。  
(N)

⑤ 子どもの心の声の届くしくみがほしい。  
(N)

⑥ 子どもの心の声の届くしくみがほしい。  
(N)

⑦ 子どもの心の声の届くしくみがほしい。  
(N)

⑧ 子どもの心の声の届くしくみがほしい。  
(N)

⑨ 子どもの心の声の届くしくみがほしい。  
(N)

⑩ 子どもの心の声の届くしくみがほしい。  
(N)

青春断想 ⑤

モーニングを着た校長先生

難波 一夫

小学校の頃は、正月一日は  
学校へ行く日でした。

モーニングを着た校長先生  
が壇上で恭しく教育勅語を讀  
み上げるのです。ズルズル、  
ズルズル……。あつちでもこ  
つちでも……。ズルズル、ズ  
ルズル。

そのあと、一月一日の歌を  
歌うのです。

年のはじめの例(た  
め)として、終わりなき世  
のめでたさを、松竹たて  
て門ごとに、祝う今日こ  
そ、楽しけれ

そして、みかんをもちつて  
下校するのです。

帰りにみかんを食べながら  
歌うのは、大抵、その替え歌  
でした。

トーフのはじめは豆です  
よ、尾張名古屋の大地震  
松竹ひっくりかえつておお  
さわぎ、あとの始末はだれ  
がする

紀元節は二月十一日で、今  
は建国記念の日ですが、この  
日も登校して元旦の時と同じ  
ように式が行われるのです。

金鶏がかやく日本の 栄  
えある光、みにうけてい  
まこそ祝え、この朝、紀元  
は、二千六百年、ああ一億  
の胸はなる

これも替え歌がはやりまし  
た。

「金鶏」(きんし)輝く十  
五銭、栄えある「光」三十銭  
それよりからの「鵬翼」  
(ほうよく)は、あかつた  
あかつた、二十五銭、ああ  
一億は金がない

なぜ、こんなに覚えている

のでしょようか。

最近はず日あったことも、  
今朝のこともすっかり忘れて  
しまつのに。

若い頃にインプットされた  
ことは、いつまでも残ってい  
るのですね。

(なんは かずお)

相談ネットワークのホームページ

<http://www5.ocn.ne.jp/~soudan/>

「相談ネットワーク 上之町ビル」

で検索してください。

メール相談 大歓迎

[soudan-net@vivid.ocn.ne.jp](mailto:soudan-net@vivid.ocn.ne.jp)



# わたしのひとこと

いつもお世話になり、世話になり、ありがとうございます。ネットワーク通信を讀むたびに、勇気とあたたかさをいただいています。暑さきびしい折柄みなさまくれぐれもご自愛くださいませ。(K・I)

いつも通信をありがとうございます。(T・A)

遅くなりましたが、会費を送らせていただきます。科学ボランティアセンター。コーディネーターという、今の仕事柄、夏休みは、超多忙でした(あちこちの科学のイベント教室への出前授業など)。夏休みが過ぎて、今、少しホッとしているという変則の状態です! この夏(実は、2年前から)オーストラリア、アデレード市の小学校や高校にも、出前で科学の授業に行っています。あちらの学校には、いいところがいっぱいあるので、学校には保健室がありません。そこは日本の学校と大きく違っていて、日本の学校の保健室の役割の大きさをあらためて感じます。(Y・I)



いつもお世話になり、大変ありがとうございます。(H・S)

いつもネットワーク通信、楽しみにしています。暑さきびしい折ご自愛下さい。(C・I)

## 沖縄復帰40周年記念作品



—完成披露有料試写会—

12月16日(日)

岡山県総合福祉会館

上映時間 ①10:30~ ②14:00~

12月18日(火)

くらしき健康福祉プラザ

上映時間 ①14:30~ ②18:30~

2013年1月12日(土)

岡山県天神山文化プラザ

上映時間 ①10:30~ ②14:00~ ③18:30~

2013年2月10日(日)

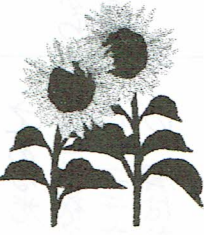
くらしき健康福祉プラザ

上映時間 ①10:30~ ②14:00~ ③18:30~

前売券発売中(4会場共通)

一般(大学生以上) 1300円(当日1500円)

小・中・高・障がい者 当日1000円



子どもの心の声の届くしくみがほしい。(N)

① 子どもの心の声の届くしくみがほしい。(N)

② 不登校が最悪。んでのところで救えなかった大津の中学生のいち。

③ う少し、なぜ? 彼の様子子がどうしてつかめなかったのか。どうして?

④ 水運いになった学校と家産と行政。